

こどもの貧困対策人材育成研修業務委託 審査基準書

審査項目		審査内容	配点
1	業務実施方針	<p>○事業目的を十分に理解した提案となっているか。 (地域に必要とされる人物像、人材をどう育成すべきか等)</p> <p>○期待する効果が見込まれ、その実現に有効なコンセプトとなっているか。</p>	15
2	事業の企画・運営	<p>○提案内容を確実に履行可能な組織体制であるか。 (体制図、人員配置計画、再委託等)</p> <p>○多くの人が参加できるよう、研修会場や日程設定には十分な配慮がされているか。 また、参集型以外の研修方法が検討されているか。</p> <p>○研修実施が多くの人に認知されるような募集が行われるか。</p> <p>○研修のねらいやポイントが整理され、研修の目的が達成できる講義内容になっているか。(時間割、授業形態、講義テーマ等)</p> <p>○研修の目的が達成できる講師を選定しているか。 (講師氏名・経歴・講演実績・選定理由等)</p> <p>○事業を実施するに十分な実績を有しているか。(過去に実施した研修等)</p>	60
3	スケジュール	<p>○研修当日までのスケジュールは、適正に設定されているか。 (開催通知・申込締切時期等)</p> <p>○研修当日のスケジュールは、適正に設定されているか。 (受付・講義・休憩時間等)</p>	10
4	事務処理方針	<p>○個人情報の取扱いに対し、規程等を定め適正に管理できているか。</p>	5
5	経済性	<p>○提案内容との整合性は図られているか。</p> <p>○見積額は適正かつ経済的に積算されているか。</p>	5
		<p>○提案価格に優位性はあるか (配点×最低価格/提案価格)</p>	5
計			100